

令和7年9月5日
消 防 庁

令和7年度「救急の日」及び「救急医療週間」

「救急の日」及び「救急医療週間」は、救急業務及び救急医療に対する国民の正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識高揚を図ることを目的に、昭和57年に定められ、以来、9月9日を「救急の日」、この日を含む一週間（日曜日から土曜日まで）を「救急医療週間」としています。

消防庁では、期間中、関係機関の協力を得て、以下の行事・取組を開催・実施します。

[参考]

- ・救 急 の 日 … 9月9日（火）
- ・救 急 医 療 週 間 … 9月7日（日）～9月13日（土）
- ・救 急 功 労 者 表 彰 … 9月9日（火）13時30分～13時50分（予定）
KKRホテル東京11階「孔雀の間」

URL：<https://www.fdma.go.jp/mission/enrichment/kyukyunohi/kyukyunohi001.html>



【連絡先】消防庁救急企画室 救急連携係

担当：竹田、松田、岡村、三宅

TEL：03-5253-7529（直通）

E-mail：kyukyukikaku-kyukyurenkei_atmark_soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示
しております。送信の際には、「@」に変更してください。

令和7年度「救急の日」及び「救急医療週間」

1 趣旨

「救急の日」及び「救急医療週間」は、救急業務及び救急医療に対する国民の正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識高揚を図ることを目的に、昭和57年に定められ、以来、9月9日を「救急の日」、この日を含む一週間（日曜日から土曜日まで）を「救急医療週間」としています。

消防庁では、期間中、関係機関の協力を得て、以下の行事・取組を開催・実施します。

2 令和7年度の日程

「救急の日」	9月9日（火）
「救急医療週間」	9月7日（日）～9月13日（土）

3 消防庁の実施行事等

救急功労者表彰

救急業務の推進に貢献し、もって国民の生命身体を守るとともに社会公共の福祉の増進に顕著な功績があった者を表彰するもので、総務大臣表彰受賞者は10名、消防庁長官表彰受賞者は20名となっています。

- ① 日 時 9月9日（火）13時30分～13時50分（予定）
- ② 場 所 KKRホテル東京11階「孔雀の間」
(東京都千代田区大手町1丁目4番1号)
- ③ 受賞者名簿 別紙のとおり

4 その他の取り組み

(1) 「救急の日」ポスターの作成・配付（制作：一般財団法人救急振興財団）

今年度のポスターは、突然目の前で人が倒れたときにも、救命講習の記憶を思い出して、迷いながらも命をつなぐ一歩を踏み出して欲しいという願いをこめて作成されました。

ポスターは一般財団法人救急振興財団を通じて、全国の消防本部や消防関係団体に配付しています。

「救急の日」ポスター

「救急の日」ポスター

「奥義！救命の連鎖」

「その時！蘇った"講習の記憶"」

「すぐに…救急車！」

「その時」のために、救命講習をあなたも受けてみませんか

9月9日は救急の日

救命の連鎖

あなたができること

心停止の予防 → 早期認識と通報 (119) → 心肺蘇生とAED

救急隊・医師へ
二次救命処置と集中治療

救急車の適時・適切な利用をお願いします。

救命講習の受付については最寄りの消防署にお問い合わせください。

主催：消防庁・厚生労働省・都道府県・市町村・日本医師会・日本救急医学会・全国消防協会
制作：一般財団法人救急振興財団

消防庁
「救急お役立ち
ポータルサイト」



「救急の日ポスター」
へのご意見・ご感想を
お寄せください。



このポスターはFSC認証紙を使用し、環境にやさしく印刷しています。

(2) マイナ救急の広報について

消防庁では、救急隊員が傷病者のマイナ保険証を活用し、病院選定等に資する情報を把握する取組（マイナ救急）の全国展開を進めており、10月1日の全国一斉開始日に向けて（一部の消防本部では既に開始）、ポスターの作成、マイナ救急を実際に活用した救急隊員や病院の医師のインタビューを含めた、ドラマ仕立てのオリジナル動画の作成のほか、政府広報によるテレビ、ラジオなど、多様なメディアを活用した積極的な広報を実施しています。

※詳細は、消防庁HPでご確認ください。

<https://www.fdma.go.jp/mission/enrichment/mynakyukyu/mynakyukyu.html>

これらの広報素材も利用しつつ、各消防本部とも連携した広報活動を展開していく予定です。

マイナ救急のポスター



オリジナル動画



(3) 消防機関における実行事等

詳しくはお近くの消防機関にお問い合わせください。

令和7年度救急功労者表彰 受賞者名簿

別紙

●総務大臣表彰

受賞者10名

(五十音順・敬称略)

イノウエ タケシ 井上 健	山口県立総合医療センター 救急科診療部長	山口県
コイド ユウイチ 小井土 雄一	国立健康危機管理研究機構 DMAT事務局 DMAT事務局長	東京都
サトウ ヤスカズ 佐藤 泰和	医療法人 佐藤病院 名誉院長	秋田県
タカシナ ケンイチロウ 高階 謙一郎	京都第一赤十字病院 救命救急センター長	京都府
タキナミ マコト 滝浪 真	医療法人昨雲会 飯塚病院附属有隣病院 名誉院長	福島県
タクマ キョウジ 田熊 清継	川崎市立井田病院 副院長・救急センター所長	神奈川県
ナカムラ タカシ 中村 孝	医療法人光潤会 平間病院 副院長	茨城県
ニシヤマ キンゴ 西山 謹吾	高知大学医学部附属病院 副病院長	高知県
モリヤ タカシ 守谷 俊	自治医科大学附属さいたま医療センター 副センター長・救命救急センター長	埼玉県
ヨシオカ カズオ 吉岡 一夫	医療法人倚山会田岡病院 院長	徳島県

●消防庁長官表彰

受賞者20名

(五十音順・敬称略)

アサイ マサヒト 浅井 正人	小牧市消防本部 消防署副署長	愛知県
アリマツ カズヒコ 有松 和彦	和歌山市消防局 指令課副課長	和歌山県
イトウ ヒロユキ 伊藤 博之	元 秋田市消防本部 消防理事兼秋田消防署長	秋田県
ウオモト マサヒロ 魚本 正宏	宮崎市消防局 主任(元 次長)	宮崎県
ウチダ モトタカ 内田 元高	国士舘大学体育学部スポーツ医科学科 准教授 (元 東京消防庁豊島消防署長)	東京都
オイマツ カズアキ 生松 和昭	大和市消防本部 消防署参事	神奈川県
オカザワ ノリオ 岡澤 憲男	長野市消防局 次長兼警防課長	長野県
カワイ ヨシユキ 川井 賀行	志太広域事務組合志太消防本部 焼津消防署長	静岡県
カワサキ ノブオ 川崎 信夫	小樽市消防本部 消防士長(元 救急課長)	北海道
カワハラ トシユキ 河原 利之	堺市消防局 救急部救急ワークステーション所長	大阪府
カンダ アキヒロ 甘田 明広	高崎市等広域消防局 消防局長	群馬県
キタオカ カズタカ 北岡 和高	松山市消防局 救急課 課長	愛媛県
サカネ カツヤ 坂根 克哉	京都市消防局 警防部救急課 救急課長	京都府
シマダ トモヒロ 島田 智弘	さいたま市 消防長	埼玉県
タカイ ヒロオミ 高井 啓臣	徳島市消防局 東消防署勝占分署長	徳島県
タミヤ マサフミ 田宮 正史	奈良県広域消防組合消防本部 消防士長(元 副消防長)	奈良県
ナカノ マサヒロ 中野 雅裕	福井市消防局 救急救助課長	福井県
ハマゾン タクゾウ 濱園 宅造	鹿児島市消防局 南消防署喜入分遣隊 隊長	鹿児島県
ヒビノ マモル 日比野 守	浦安市消防本部 警防課 課長	千葉県
ムカイ シゲキ 向井 茂樹	長崎市消防局 会計年度任用職員(元 長崎市北消防署 主査)	長崎県